



平成 17 年度 第 2 回 JASDI フォーラム開催のご案内
医薬品 (臨床) 情報と新薬開発 ~ 患者主体の医薬品の開発とは ~

第 1 回フォーラム「ファーマコビジランス」で、如何に良質な医薬品副作用情報を収集するか、
が取上げられました。その中で、臨床現場における副作用以外に新しい効能・効果なども含め、
「創薬」の一部が議論されました。

その延長として、本フォーラムでは、臨床の現場で新しい効能・効果を求めて日々取り組んで
おられる先生方にご登場いただき、医薬品を迅速に世に送り出すために、患者さんの求める医
薬品を迅速に世に送り出す方策を考えてみたいと思います。

皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

記

日 時 : 平成 18 年 1 月 13 日 (金) 13:00 ~ 17:00

場 所 : 武庫川女子大学 中央キャンパス 日下記念マルチメディア館

〒663 - 8558 兵庫県西宮市池開町 6-4 問合せ 薬学部臨床薬学講座 (0798)45-9954

参加費 : 会員(JASDI、JAPIC) 3,000 円、非会員 5,000 円、学生 1,000 円

主 催 : 日本医薬品情報学会(JASDI)

共 催 : 武庫川女子大学薬学部

協 賛 : 日本医薬情報センター(JAPIC)

13:00 ~ 13:05 開会挨拶

13:05 ~ 13:50 基調講演 : 「創薬 医薬品情報との関わり」

日本医薬品情報学会 山崎 幹夫会長

13:50 ~ 14:20 臨床マインドから開発する医薬品」

武庫川女子大学薬学部 教授 松山 賢治先生

14:20 ~ 14:50 診療ガイドラインの行間を読む」

大阪府立成人病センター 治験薬管理室 丁 元鎮先生

14:50 ~ 15:10 - 休憩 -

15:10 ~ 15:40 「医療機関にとって治験を行う意義は何か」

~ 医療への貢献 経済的效果と患者の利益について考える ~

近畿大学医学部附属病院 臨床試験管理センター 野村 守弘先生

15:40 ~ 16:10 「市民からみた臨床試験情報」

日経 BP 社 北澤 京子先生

16:10 ~ 16:50 パネルディスカッション(上記講師先生による)

16:50 ~ 17:00 閉会挨拶

申込方法 : 氏名、所属、連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail) 希望するフォーラムの回
数を記載し、e-mail jasdi-forum20060113@jasdi.jp 宛てに送信してください。複数名
の場合も個別にお申込ください。

定員 : 200 名

参加申込締切 : 平成 18 年 1 月 10 日 (火)

参加費 : 当日会場でお支払いください。

会場地図は JASDI ホームページを参照してください。(www.jasdi.jp)